

# 図書館通信 7月

教室掲示用

2024. 7 土浦湖北高校図書館

図書館にあります。  
ぜひ読んでみてください。

図書館からのメッセージ

いよいよ夏休みが近づいてきました。夏休みは普段、忙しくてできないことに取り組むチャンスです。  
クーラーの効いた涼しい部屋で、のんびり読書。最高の夏の過ごし方です。  
ぜひ夏休み前に図書館に足を運んでみてください。新着本もたくさん入っていますよ。

～本に纏わる言葉～

読書ほど安い娯楽も、長続きする喜びもない。  
メアリー・ウォートリー・モンタギュー（イギリスの著述家／1689-1762）

## 夏休み中の図書館について

- ・ 開館時間 9:00～15:00
- ・ 貸出冊数 10冊まで
- ・ 貸出期間 [特別貸出]  
7月22日(月)～8月26日(月)に借りた本は9月2日(月)までの貸出になります。
- ・ 休館日 8月13日(火)～15(木)学校閉庁期間



## 図書館からのお知らせ

7/3(水)～7/17(水)蔵書点検のため閉館  
※点検終了次第、貸出再開

## 第70回青少年読書感想文全国コンクール ～課題図書～

- ・ 校内メ切 9月3日(火)
- ・ 字数 原稿用紙(B4サイズ) 2,000字以内  
ワープロ不可・自筆原稿のこと
- ・ 提出先 国語科

他にも、たくさんの募集が来ています。  
応募してみたい人は、学年の国語の先生に声をかけてください。  
・マンガ感想文コンクール2024  
・第44回全国高校生読書体験記コンクール など



『宙そらわたる教室』  
伊与原 新 著  
(文藝春秋)  
「もう一度学校に通いたい」と定時制高校に集った生徒達のドラマチックな青春科学小説!



『優等生サバイバル: 青春を生き抜く13の法則』  
ファン・ヨンミ 作  
キム・イネ 訳  
(評論社)  
高校生活を生き抜くために、「優等生」のジュノが見つけた法則とは?



太田ゆか 著  
『私の職場はサバンナです』  
(河出書房新社)  
大好きな動物を守りたい——日本人女性サファリガイドが、サバンナの動物たちの生態、環境保護など、人と自然が共生するために大切なことを伝えています。

## 図書委員のすすめる一冊

松原タニシ『事故物件怪談 怖い間取り』(二見書房)

夏の今だからこそ読んでほしい本を紹介します!  
この本は“事故物件住みます芸人”の松原タニシさんが実際の経験を踏まえた話や松原さんが聞いた怖い話など、50話ほどの短い怪談集になっています。  
とくに印象に残ったエピソードは『凶悪事件の起きた大阪のマンション』です。松原さんが最初に住んだ事故物件で、10年前の殺人事件をきっかけに住人はほとんどおらずマンション自体が不気味なのですが、怪奇現象が次々に松原さんの身に降りかかって来るのです。  
無数のオーブや突如現れて消えた男など…。詳しくはぜひ図書館にもあるので読んで見てくださいね!



梶井基次郎『檸檬』(新潮文庫)

私がおすすめる作品は梶井基次郎の「檸檬」です。  
檸檬という作品には、「不吉な塊」という自分にとっても身近な共感できる1つの感情が描写されています。作中では、「不吉な塊」は焦燥や嫌悪など憂鬱な気分にするものと描かれています。  
この作品を読んだとき、自分にとっての「不吉な塊」とはなんだろうと考えました。普段生活する中、人間関係でもやもやしてしまうことがあります。これは、「檸檬」でいう「不吉な塊」なのではないかと思いました。このように、自分に置き換えて考えることのできる作品なので、ぜひ一度読んでみてください。

